

京都市立西院幼稚園園だより No. 1

令和4年6月10日
京都市立西院幼稚園
園長 田嶋 郁美



京都市立幼稚園では 「地域の子どもは地域で育てる」という理念の共有のもと 地域のみなさまに支えられています

令和4年度 学校運営協議会推進事業 研究指定校
京都市立西院幼稚園

趣旨

本事業は、学校運営に関する京都市教育委員会及び校長（園長）の権限と責任の下、地域の住民及び保護者等の学校運営への参画を進めることにより、学校と地域住民等との双方の信頼関係を深め、地域と学校が教育力を相互に高めるとともに、子どもたちの豊かな学びと育ちの創造を図ることを目的としています。

研究内容

学校運営協議会を中心とした、企画推進委員会による地域学校協働活動の充実を図る。

第1回 学校運営協議会（パワフルキッズ）

5月20日（金）、地域の自治連合会長様、民生委員の方々、西院小学校長様、元西院中学校長様、元PTA会長様など、理事の皆様にお集まりいただき、第一回目の学校運営協議会を行いました。

西院幼稚園をよくするために、子どもの育ちを考えながら、ご意見をいただきました。

「西院学区は、地域とのかかわりが深く、幼稚園から中学校まで子どもたちはみんな地域の子どもとして見守っている地域である。」「西院幼稚園の子どもたちはとても素直で保護者の方も熱心な方が多い」「西院幼稚園発展のためにいつでも力になっていく」などたくさんのお言葉をいただきました。

学校運営協議会の中には3つの企画推進部会があります。理事様を中心に、今年度、コロナ感染対策を十分に行いながら、活動を行っていく予定です。西院幼稚園の子どもたちのために、ご活動いただける方も募集しています。ぜひ、皆様よろしくお願ひいたします。

◎家庭教育部会・・・園の行事やPTA活動を行っています。

◎子育て支援部会・未就園児教育相談として、ベテランお母さんや担当教員がご相談に応じます。

◎学び支援部会・・・幼小中連携や社会に開かれた教育課程（民生委員との公園清掃やパンダクラブ・西院第一交通安全推進会の方による交通安全教室・地域の方による茶道体験など）



西院(さいいん)幼稚園(ようちえん)に あそびにきてね

専用のお部屋で、先生と一緒に遊んだり、園庭で遊んだり、親子でふれあい遊びをしたりしながら、子どもたちもお母さんお父さんも楽しく過ごしましょう。もちろんいろいろな子育ての情報交換をしたり、子育ての悩みを話し合ったりして、お母さんお父さん同士のお友達もできていきます。幼稚園を一度のぞいてみませんか？お待ちしています。

- 教育相談未就園児クラス（ひよこ組） 対象 0歳児～3歳児
毎週水曜日 9:30～11:30 初回のみ200円

- 教育相談未就園児クラス（ぶいちご組） 対象 2歳児
毎週月・水曜日 9:30～11:30 初回のみ500円

- 教育相談未就園児クラス（いちご組） 対象 3歳児
毎日（月・火・水・木・金）9:00～11:30

*弁当は12:30もしくは13:30, 14:00

ぶいちご組
小麦粉粘土
をしたよ



- *幼稚園の取組や子どもの様子などホームページに掲載しています。園の紹介について動画も5本あげています。どうぞ、ご覧ください。（HP右上です）
- *子育てについてのご相談に応じます。ご心配なことやご質問などお問合せください。
- *いつでも園見学や説明をさせていただきます。お気軽にご連絡くださいね。
- *園の様子は裏面に記載しています。

幼稚園説明会

西院幼稚園ってどんなところ？



7月4日（月）・5日（火）・6日（水）10:00～

幼稚園について、詳しく説明させていただきます。また、幼稚園内を見学したり、PTAの方とお話をしたり、ご質問等にもお答えします。

お母さん・お父さんの声

先生

ベテランの先生が多く、一人一人にあったペースを大切してくれます。
みんなで一緒にやる大切さや面白さを教えてくれ、また一緒になって考えててくれます。

お弁当

子供が好きなおかずだけOK！
冷凍食品、おにぎりだけもOK！
自分たちに合わせた、無理のない内容で大丈夫！
お父さんも作っています！！



預かり保育の充実

早朝は8時より、夕方は18時まで

預かり保育を在園児に実施しています。

預かり保育では、ラQやクーゲルバーン、カードゲームなど知育玩具で遊んだり、月に1回サッカー教室や英語で遊ぼう、絵本の読み聞かせなど地域の方にお世話になり、多様な体験を行っています。



預かり保育の時間では、年長児が「やってみよう!」といろんな遊びをする姿を見て、年少児が「やってみたい!」と興味を示し遊びが広がっていく異年齢のかかわりも大切にしながら過ごしていきたいと思います。年長児に憧れる気持ち、年少児に優しくするなど遊ぶ中でどの様にお互いがかかるのかの気付きや思いを大切にしていきたいと思います。

どろんこ遊び

砂の感触を味わいながら、ダイナミックに遊んでいます。



こんな色ができるよ

色遊び



ヌルヌルするね

身体全体で絵具を使って色遊びを楽しんでいます。

色の美しさを感じ、「感性」を大切にしています。

何より、自分の思いを素直に表現することや自分なりの心の表現を大切にしています。

*幼稚園正門横に、キッズギャラリーを設置しました。一人一人違った心の表現をご覧ください。

令和4年度西院幼稚園

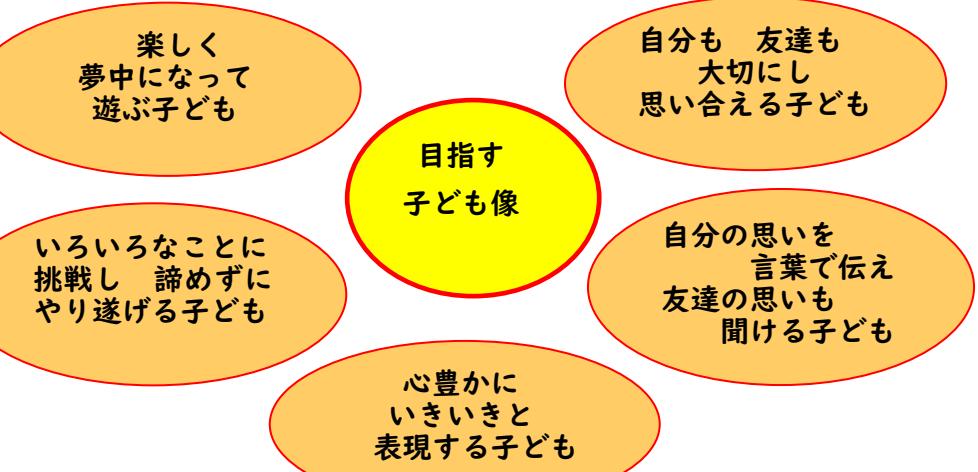
西院幼稚園には現在4歳児さくら組15名5歳児ゆり組19名現在34名の子どもが在籍しています。

コロナ禍に入って3年目を迎え、社会全体が大きく変わり子どもたちの生活や教育も随分変化してきました。幼稚園でもICTを取り入れ、保育を展開していくこととなっていました。今まで以上に子ども一人一人に対する幼児理解を深め、子どもが興味や関心をもつ環境構成や一人一人に寄り添い、幼児期の発達にふさわしい教育を行っていきたいと思います。

今後とも変わらず西院幼稚園へのご支援・ご指導をよろしくお願ひいたします。

教育目標

その子らしさを大切に たくましく生きる力の基礎を培う



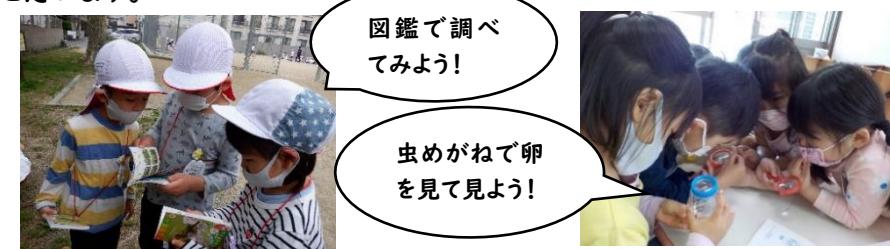
- 安心 安全に通える幼稚園
 - ・笑顔いっぱい 仲間いっぱいの幼稚園
 - ・保護者・地域から信頼される幼稚園
- 子どもたち一人一人を徹底的に大切にしています

生き物と触れ合することで 生命を大切にする気持ちを育む

~アオムシがチョウに変わって飛び立ったよ~

西院幼稚園には、ミカンやブドウ、サクランボ、柿などたくさんの果物の樹木や四季の応じた野菜を畑やプランターで育てています。緑が豊富なので、春になると、ダンゴムシやチョウなど、虫たちがたくさん出てきました。

子どもたちは、虫が大好きで虫探しをし、捕まえて保育室で飼ったり月刊絵本付録のミニ図鑑を見ながら名前を調べたり、虫の様子を虫眼鏡で見たり、興味や関心をもって楽しんでいます。アオムシは卵からチョウに代わるまでを観察しました。また、ダンゴムシを育てたい思いから、ダンゴムシのお家や遊び場をつくったり…思い思いに虫と関わっています。虫をきっかけに友達同士の関わりや会話が生まれ、聞いていると、とても温かい気持ちになります。虫と触れ合いながら、子どもたちの温かな感情を大切に、命の大切さも伝えていきたいと思います。



~うさぎのマロンちゃん、ありがとう~

4月にゆり組5歳児の仲間になったマロンちゃん。子どもたちは、大喜びで、マロンちゃんの頭や体を優しくなでたり、エサをやったりする姿が見られました。マロンちゃんは、怖がりな性格で、あまりお家から出てこなかったのですが、子どもたちのお弁当の時間になると、マロンちゃんもエサを食べていました。子どもたちは、マロンちゃんも自分たちと同じようにご飯を食べていることを聞いて、とても嬉しそうにしていました。もっともっとこれから仲良くしたかったのですが、腰の骨が折れてしまい、病院へ行くことになりました。病院へ行っているマロンちゃんの事を心配そうに尋ねたり、早く帰ってきてくれることを願ったり…しかし、高齢だった事もあり、残念ながら亡くなってしまいました。子どもたちは訃報を聞いて驚き、悲しい気持ちが溢れ、動かなくなってしまったマロンちゃんを見て、不安気にソワソワする子ども、教師の手を握る子ども、涙を流す子どもいました。一人ずつ、マロンちゃんへの感謝の気持ちを込めてお花を添え、お別れをしました。マロンちゃんが旅立った数日後にも、寂しくないようになどマロンちゃんの写真の前にお花やエサ、水などを供する姿も見られました。マロンちゃんへの子どもたちの優しい思いはきっとお空の上のマロンちゃんにも届いていることでしょう。マロンちゃんの死はとても悲しい出来事でしたが、生き物には命があるということ、生き物を飼育するということの責任の重さ、命の大切さや尊さを子どもたちに教えてくれました。今も、マロンちゃんは子どもたちの心の中ずっと生き続けています。マロンちゃんとの思い出や、マロンちゃんが教えてくれた命の大切さを胸に、子どもたちと生活していきたいと思います。マロンちゃん、今までありがとうございました。